

たんぽぽ研修会 アンケート集計表

<日 時> 令和5年12月15日(金) 15:00~16:50

<場 所> 寒河江市技術交流プラザ 第2研修室

<テーマ> 「精神障がいの理解 ~わかってほしい~」

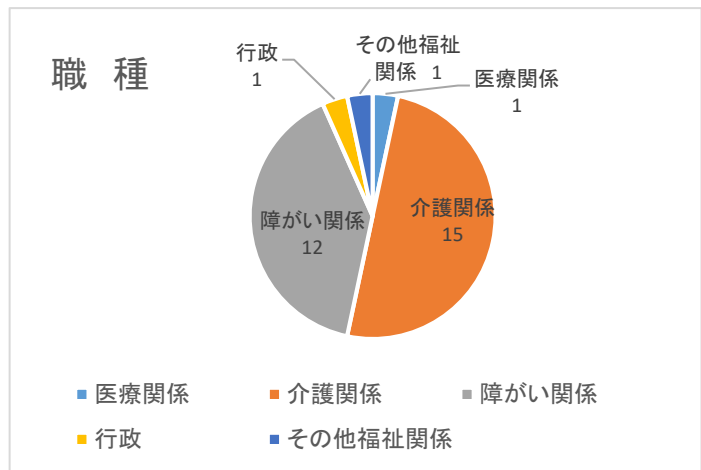
<講 師> こころの訪問看護ステーションレント 代表社員
精神科認定看護師 鈴木 志津子 氏

<参加者> 24 事業所
事前申込 : 40人
当日参加 : 1人 ⇒ 実参加者 : 36 人
欠 席 者 : 5人

[アンケート回答数 30] 回答率: 83.3%

1 参加者の職種

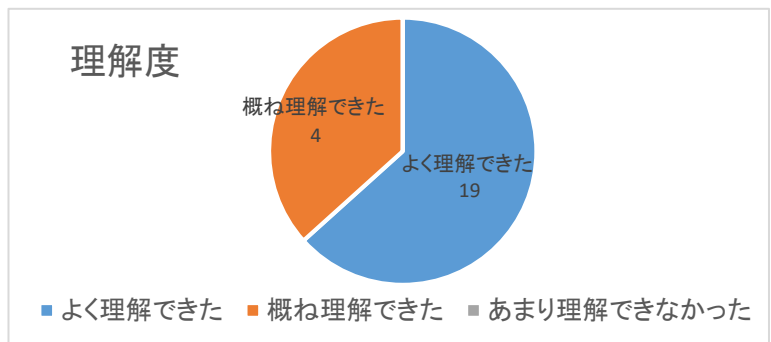
職 種	数
医 療 関 係	1
介 護 関 係	15
障 が い 関 係	12
行 政	1
その他福祉関係	1
合 計	30



2 研修会について

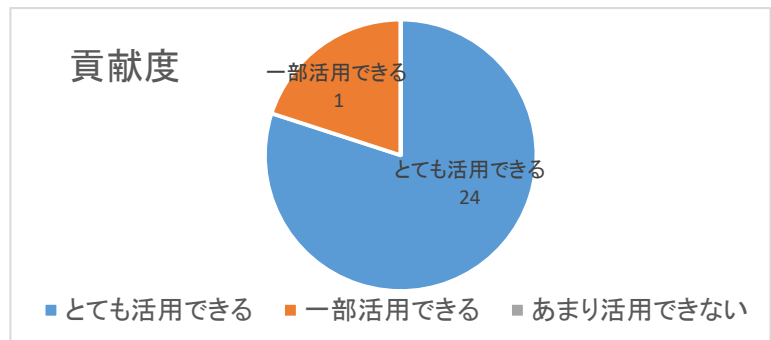
■ 理解度

理 解 度	数
よく理解できた	19
概ね理解できた	11
あまり理解できなかった	0
合 計	30



■ 貢献度

貢 献 度	数
とても活用できる	24
一部活用できる	6
あまり活用できない	0
合 計	30



3 本日の研修会についての感想

- 統合失調症と発達障害は地域によく隠れているもので、障害があるために世帯全体が困窮していたり、介護サービスが必要だったりする。症状や特徴を理解することで支援の方法にも活かせると思った。（介護）
- 主に高齢者支援を行っているため、精神疾患はあまり詳しくないのですが、今回の研修で、今後増えてくるであろう発達障害のご本人やご家族に対しての相談のヒントになると思いました。
大変勉強になりました。ありがとうございました。（介護）
- 日頃、高齢者の方メインで関わっていますが、最近、80代、90代の親で50代、60代の精神障害を持つ子のケースが多いと感じています。今日聞いた話を参考に日々の支援に繋げていければと思います。
関わる時に参考になるヒントがたくさんありました。ありがとうございました。（介護）
- 多職種、傾聴ボランティアの会の方もグループにいたので、様々なお話を聞くことができました。
講義の内容も大変勉強になりました。病気や障がい、状況に着目するのではなく、困り感、気持ちに目を向けるというお話が心に響きました。（障がい）
- 相互理解につながることを期待できるので、今後も合同研修会を開催してほしい。
グループワークの時間をもう少し長くしていただきたい。（障がい）

